

認知症に関する 歯科と口腔管理の ガイドライン

ついに、発行

- 歯科界待望の、認知症患者への歯科治療を進めるためのガイドラインがついに発行されました
- 日本老年歯科医学会を中心とした専門家によるガイドライン作成班によって作成された本ガイドラインでは、認知症患者に対する「コミュニケーション」、「口腔管理、口腔衛生管理」「保存、外科、補綴」、「摂食嚥下」「栄養マネジメント」そして「緩和ケア」についての文献に基づいた推奨と解説が示されています
- 歯科医院で認知症の患者さんを迎えるとき、スムーズに診療を進めるとき、今後の治療方針を立案するとき、そして地域の医療機関として患者さんの最期に向き合うとき、さまざまな場面で、歯科医療職が取るべき対応が示されています



■ B5判／192頁
■ 定価（本体 5,200円＋税）
ISBN978-4-263-44556-3



認知症の人への 歯科治療ガイドライン

編集 一般社団法人 日本老年歯科医学会

日本医療研究開発機構研究費「認知症の容態に応じた歯科診療等の口腔管理及び栄養マネジメントによる経口摂取支援に関する研究」ガイドライン作成班

目次

1章 認知症概要／2章 認知症患者をとりまく諸制度と社会資源／3章 認知症患者のアセスメント

- 1章から3章では、認知症に関する基本的な事項や関連する社会制度などが解説されます

4章 認知症ケア・コミュニケーションメソッド／5章 認知症患者の口腔管理／6章 認知症患者の口腔衛生管理／7章 認知症患者のう蝕治療／8章 認知症患者の抜歯を含めた侵襲的歯科処置／9章 認知症患者の歯科補綴治療／10章 認知症患者の摂食嚥下リハビリテーション／11章 認知症患者の栄養マネジメント／12章 認知症患者の緩和ケア

- 4章から12章では各章のテーマについて、さまざまなクリニカルクエスチョンを示し、それに答える形で認知症の人への歯科治療の指針が紹介されます